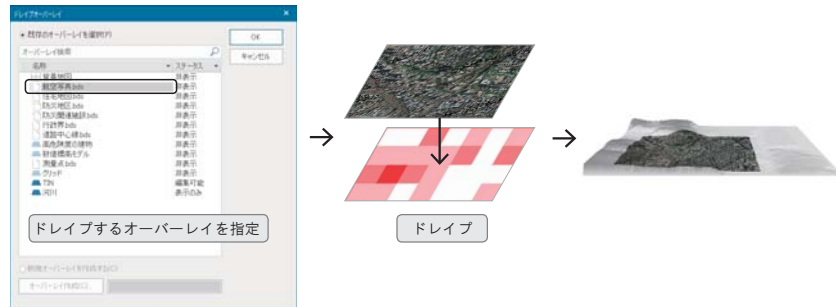


## 5-5 3次元図形の利用

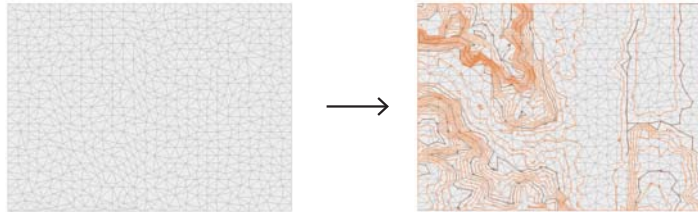
### ドレイブ

ドレイブは、グリッドアイテム、もしくは TIN アイテムの表面に画像を貼り付ける機能です。  
例えば、地表面を示すグリッドアイテムに対して航空写真の画像を貼り付けて 3D ウィンドウで表示します。



### 等高線の作成

等高線は、グリッドアイテムに対してプロセスコマンドで作成するか、TIN アイテムのあるオーバーレイに等高線主題図を設定して作成します。



TIN アイテムの「スムーズ表示」プロパティを「True」に設定すると滑らかな等高線主題図を作成することができます。等高線主題図は、展開すると等高線のマルチラインアイテムになります。

### 断面図の作成

グリッドアイテムや TIN アイテムに対して、断面図を作成することができます。  
断面図を作成する位置にラインアイテムを作成し、「アプリケーション」タブの【断面図作成 / 実行】を実行して断面図を作成します。

### 航空写真をドレイブして 3D 表示する

- 実習内容  
品川区の航空写真をグリッドアイテムに貼り付けて 3D ウィンドウで表示します。
- 使用する主なコマンド

「3D」タブの【表示 / ドレイブ貼り付け】

ドレイブイメージを TIN アイテムもしくはグリッドアイテムに貼り付ける

- 完成イメージ



### 作業の準備をする

- (1) 航空写真オーバーレイを表示して、内容を確認します。確認後、オーバーレイのステータスを次のように設定します。

グリッド	表示のみ
上記以外のオーバーレイ	非表示

### 3D ウィンドウでドレイブイメージを貼り付ける

- (2) 「表示」タブの【ドキュメント表示 / 3D】を実行します。  
3D ウィンドウが表示されるので、ビューを調整します。
- (3) 「3D」タブの【表示 / ドレイブ貼り付け】を実行します。  
「ドレイブオーバーレイ」ダイアログが表示されます。
- (4) 「航空写真 .bds」を指定して、「OK」ボタンをクリックします。



ドレイブイメージが貼り付けられます。

高さを強調して表示すると、地形の起伏がよりわかりやすくなります。

